

現場レポート

◆桜島火山爆発後の大量軽石火山灰対応計画に基づく市街地側住民避難計画
(図上訓練)に参加 ～初の鹿児島市側住民の広域避難を想定～

鹿児島運輸支局は、8/4(火)、鹿児島市役所危機管理局主催の桜島火山爆発後の大量軽石火山灰対応計画に基づく市街地側住民の避難想定を組み込んだ図上訓練にリエゾンで参加し、関係機関との連携を確認しました。

従来の訓練は、桜島から住民を島外へ避難させることを重点に実施されてきましたが、今回は、夏場の東風により火山灰が鹿児島市側に大量に降り注ぐことを想定し、市側住民にも避難勧告が発令された場合の広域避難に関する内容が新たに盛り込まれており、関係機関の連携及び課題を検証するため実施されました。



噴煙を上げる桜島

訓練の様子



訓練時の災害対策本部の様子



経過が随時書き込まれ、
情報が共有されます